

コロナウイルス感染の典型的な経過:

私はまだ診療したことがないので、文献・資料によるものです。

感染

潜伏期は 2~12 日で平均すると 5~6 日
この間は症状が全くない。
他の人を感染させる可能性は否定できない。

(感染者の 80% くらい)

症状出始める

良くある症状は
発熱、頭痛、せき、筋肉痛、吐き気、おなかの不快感
時々見られる症状は
下痢、におい・味の異常、食欲低下、疲労感

- ・すべてが出るとは限らない。
- ・よくなったり悪くなったりすることもある
- ・普通の風邪と区別がつかない
- ・早めに診断しても今のところ治療はない（様子を見るだけ）
- ・感染者の 30% 程度は PCR 検査で陰性になるため、PCR 検査をして陰性となっても、感染の否定はできない。

(感染者の 20% くらい)

症状強くなる 呼吸が苦しくなる 息切れ → 酸素吸入 (入院)

- ・症状出始めてから 5 日くらいで急に悪化することが多い。
- ・数時間続いたら受診すべきことがある。

酸素吸入だけでは間に合わない人は 人工呼吸・人工心肺

回復して酸素吸入 → 退院

- ・平均 10-11 日で人工呼吸から回復
- ・退院しても体力低下ですぐに元通りにはならないこともある (英国首相)。

死亡

このサイトの情報・意見は東京大学または東京大学医科学研究所の公式見解ではありません。篠崎が個人的に収集・公表しているものです。また、このサイトの情報については必ずしも十分な検証は行っておりませんので、これに基づいた行動で不利益があった場合にも、一切の保証はありません。